

2025 年度

【2022 年度・2024 年度修了生対象】

修了後アンケート

集計結果

2025 年 11 月

大阪産業大学

目次

○修了後アンケート実施概要	1
○修了後アンケート集計結果	3
○総評	11

<アンケート実施概要>

調査目的：修了後アンケートを実施することにより、アンケートを通して修了生が本学での大学院生活を振り返り、教育や大学院生活についての意見を集計することで、本学の教育研究活動を評価し、その質向上や改善に繋げる。

調査対象：2022年度修了生（2023年3月修了、2022年9月修了）

2024年度修了生（2025年3月修了、2024年9月修了）

調査方法：Webによるアンケート（本学で連絡先を把握している卒業生のみを対象）

調査期間：2025年8月18日～9月19日

アンケート設問：選択式10問、自由記述4問

設問	選択肢
【1】現在のあなたの状況にもっとも当てはまるものをご回答ください	①正社員 ②契約社員 ③派遣社員 ④アルバイト・パートタイム ⑤学生 ⑥その他
【2】あなたが大学院で身に付けた知識や能力等のうち、現在の仕事や学習に役立っていると思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）	①一般的な教養 ②分析力や問題解決能力 ③専門分野や学科の知識 ④批判的に考える能力 ⑤異文化の人々に関する知識 ⑥リーダーシップの能力 ⑦人間関係を構築する能力 ⑧他の人と協力して物事を遂行する能力 ⑨異文化の人々と協力する能力 ⑩地域社会が直面する問題を理解する能力 ⑪国民が直面する問題を理解する能力 ⑫文章表現の能力 ⑬外国語の運用能力 ⑭コミュニケーションの能力 ⑮プレゼンテーションの能力 ⑯数理的な能力 ⑰コンピュータの操作能力 ⑱時間を効果的に利用する能力 ⑲グローバルな問題の理解 ⑳その他
【3】あなたが大学院でもっと身に付けておけばよかったと思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）	①学習（幅広い教養） ②学習（専門的な学び） ③卒業研究・ゼミ ④部活動・サークル・課外活動 ⑤ボランティア活動 ⑥海外留学 ⑦インターンシップ・就業体験 ⑧資格取得 ⑨友人との交流・人間関係作り ⑩趣味活動 ⑪アルバイト ⑫その他
【4】あなたが大学院生活で力を入れたことは何ですか。あてはまるものをお選びください。（複数回答可）	①強く実感する ②やや実感する ③あまり実感しない ④まったく実感しない
【5】あなたが大学院生活でもっと取り組んでおけばよかったと感じることは何ですか。あてはまるものをお選びください。（複数回答可）	①とても勧めたい ②まあ勧めたい ③あまり勧めたくない ④まったく勧めたくない
【6】大学院生活での学びや経験が自身の成長につながったと実感していますか。	①現在の職務に直接必要な基礎的な知識を得るため ②現在の職務における先端的な専門知識を得るため ③現在の職務を支える広い知見・視野を得るため ④現在とは違う職場・仕事に就くための準備をするため ⑤現在もしくは別の職場へ復帰するための準備をするため ⑥資格取得のため ⑦学位取得のため（現在学生の方含む） ⑧昇進・昇給のため ⑨所属企業等から受講を薦められたため ⑩特に感じたことはない
【7】修了した研究科・専攻を他の人にも勧めたいと思いますか。	
【8】修了後、新たに学びたいと感じたことはありますか。その理由・動機について、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）	

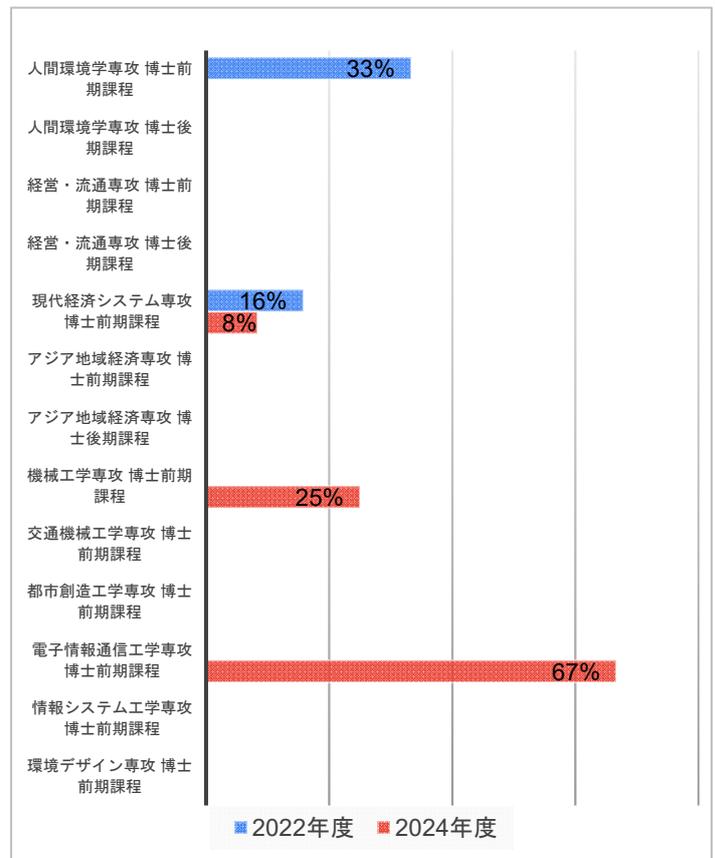
<p>【9】新たに学びたい内容について、あてはまるものをお選びください。(最大3つまで)</p>	<p>①特定職種の実務に必要な知識・スキルを習得できる内容 ②幅広い仕事に活用できる知識・スキルを習得できる内容 ③最先端にテーマを置いた内容 ④実技・実習等の実践的な内容 ⑤業界における幅広い知見・視野を習得できる内容 ⑥一般的な教養を深められる内容 ⑦問題解決能力を養う内容 ⑧組織や社会の一員としてのリーダーシップを習得できる内容 ⑨学びたいと感じたことはない</p>
<p>【10】どのような環境であれば、学びたい／学べると感じますか。(最大3つまで)</p>	<p>①短期間で学べる ②長期間で分散して学べる ③夜間、土日、休日等の社会人に配慮した時間帯で学べる ④学ぶ時間帯を自由に選択できる ⑤費用(授業料等)が安い ⑥費用(授業料等)の免除や奨学金等の制度がある ⑦学びに対して証明書が発行される ⑧場所が通いやすい ⑨オンラインで学べる ⑩所属企業等から配慮してもらえる ⑪所属企業等での評価に繋がる ⑫学びたいと感じたことはない</p>
<p>【11】あなたが興味を持っている分野を具体的にご記入ください。(例：財務・会計・プログラミング・教職など)</p>	<p>自由記述</p>
<p>【12】大学院の授業、あるいは課外活動で、特に印象に残っていることがあれば、ご記入ください。</p>	<p>自由記述</p>
<p>【13】その他、大学院生活を振り返って、良かった点や体験があれば、具体的にご記入ください。</p>	<p>自由記述</p>
<p>【14】今後、本学がより良くなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。</p>	<p>自由記述</p>

●単純集計

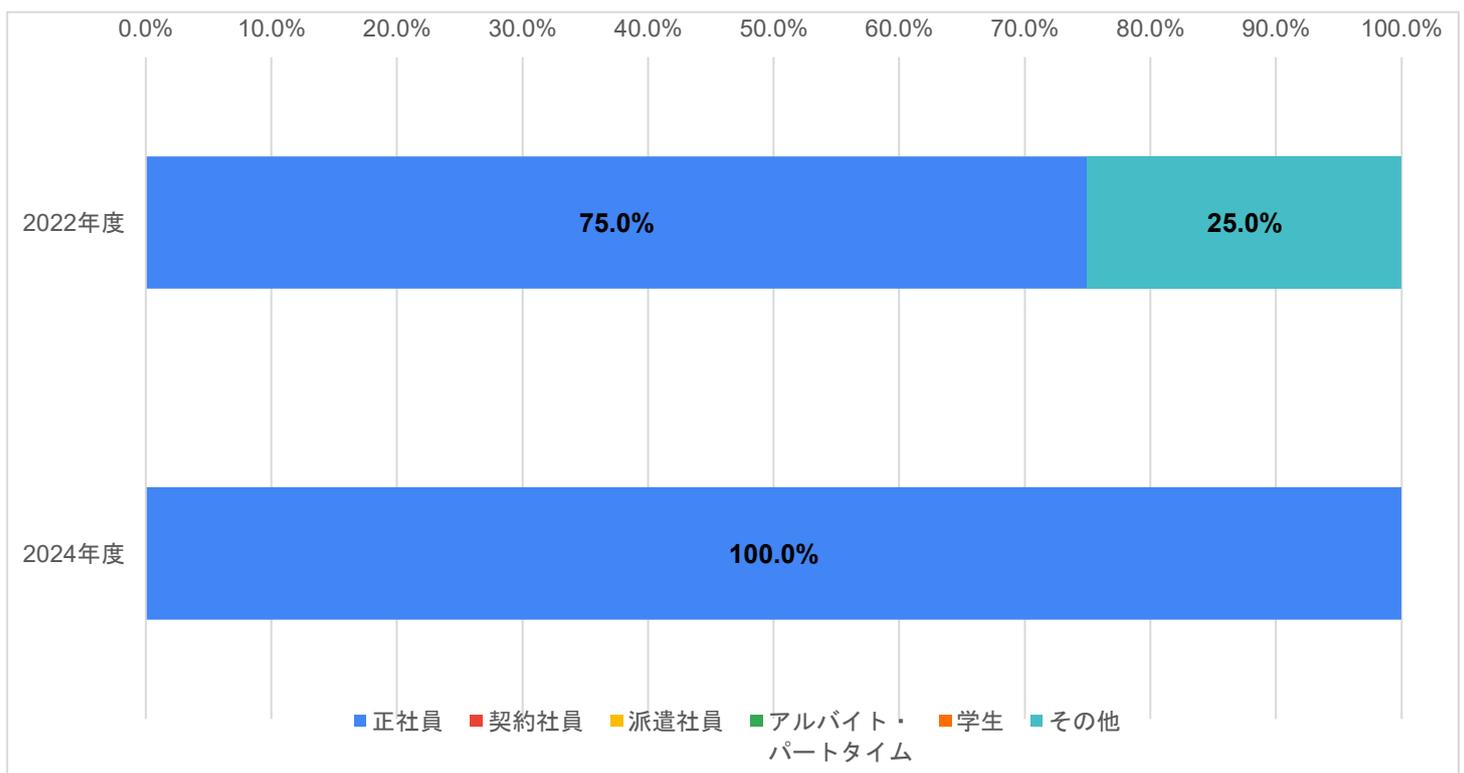
2022年度・2024年度修了生 回答状況

全学 回答数一覧

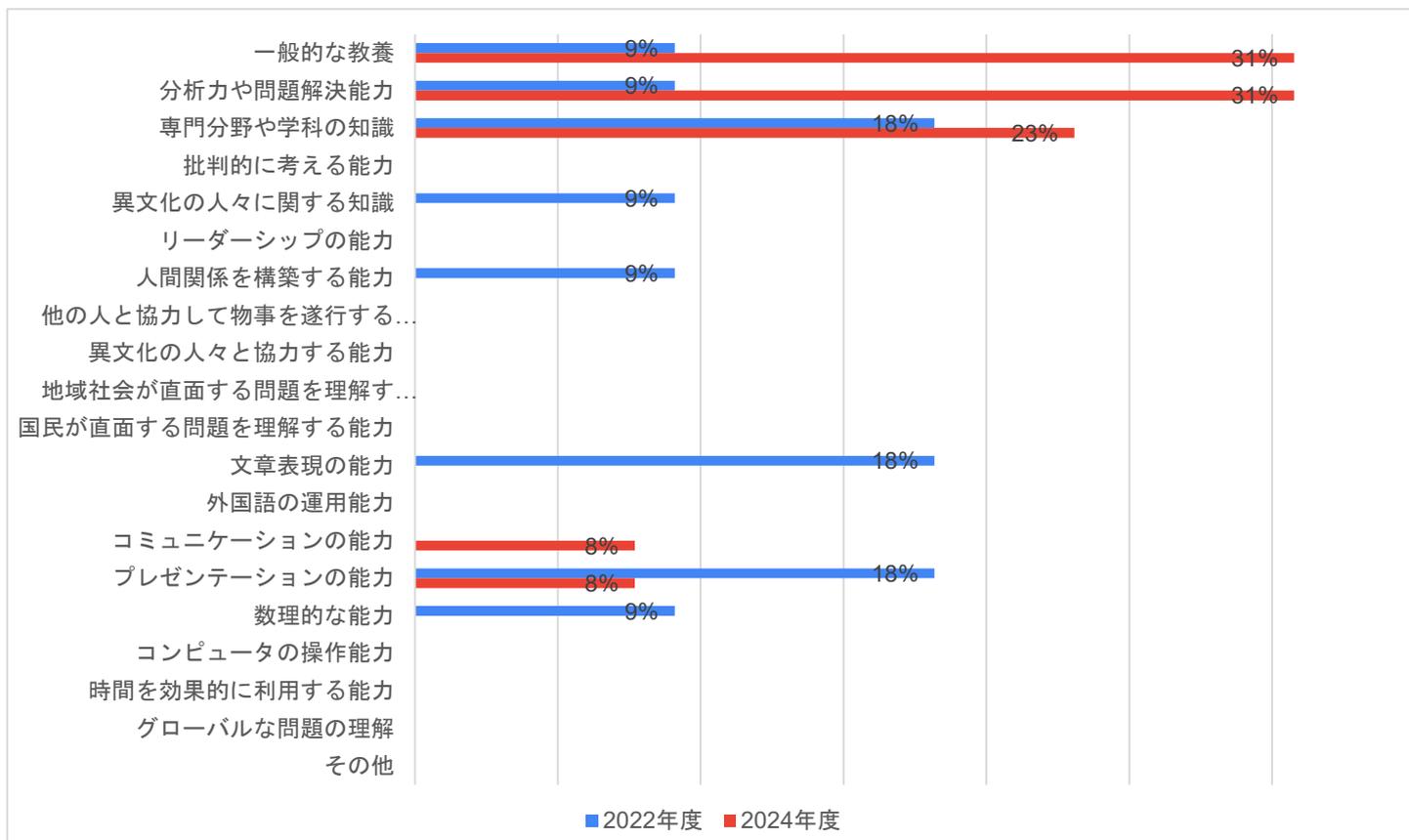
学科	2022年度			2024年度		
	発送数	回答数	回答率	発送数	回答数	回答率
人間環境学専攻 博士前期課程	3	1	33%	5	0	
人間環境学専攻 博士後期課程	0	0		1	0	
経営・流通専攻 博士前期課程	7	0		3	0	
経営・流通専攻 博士後期課程	3	0		1	0	
現代経済システム専攻 博士前期課程	19	3	16%	12	1	8%
アジア地域経済専攻 博士前期課程	2	0		2	0	
アジア地域経済専攻 博士後期課程	0	0		0	0	
機械工学専攻 博士前期課程	4	0		12	3	25%
交通機械工学専攻 博士前期課程	5	0		5	0	
都市創造工学専攻 博士前期課程	1	0		0	0	
電子情報通信工学専攻 博士前期課程	0	0		3	2	67%
情報システム工学専攻 博士前期課程	1	0		2	0	
環境デザイン専攻 博士前期課程	1	0		8	0	
生産システム工学専攻 博士後期課程	0	0		0	0	
環境開発工学専攻 博士後期課程	0	0		0	0	
	46	4	8.7%	54	6	11.1%



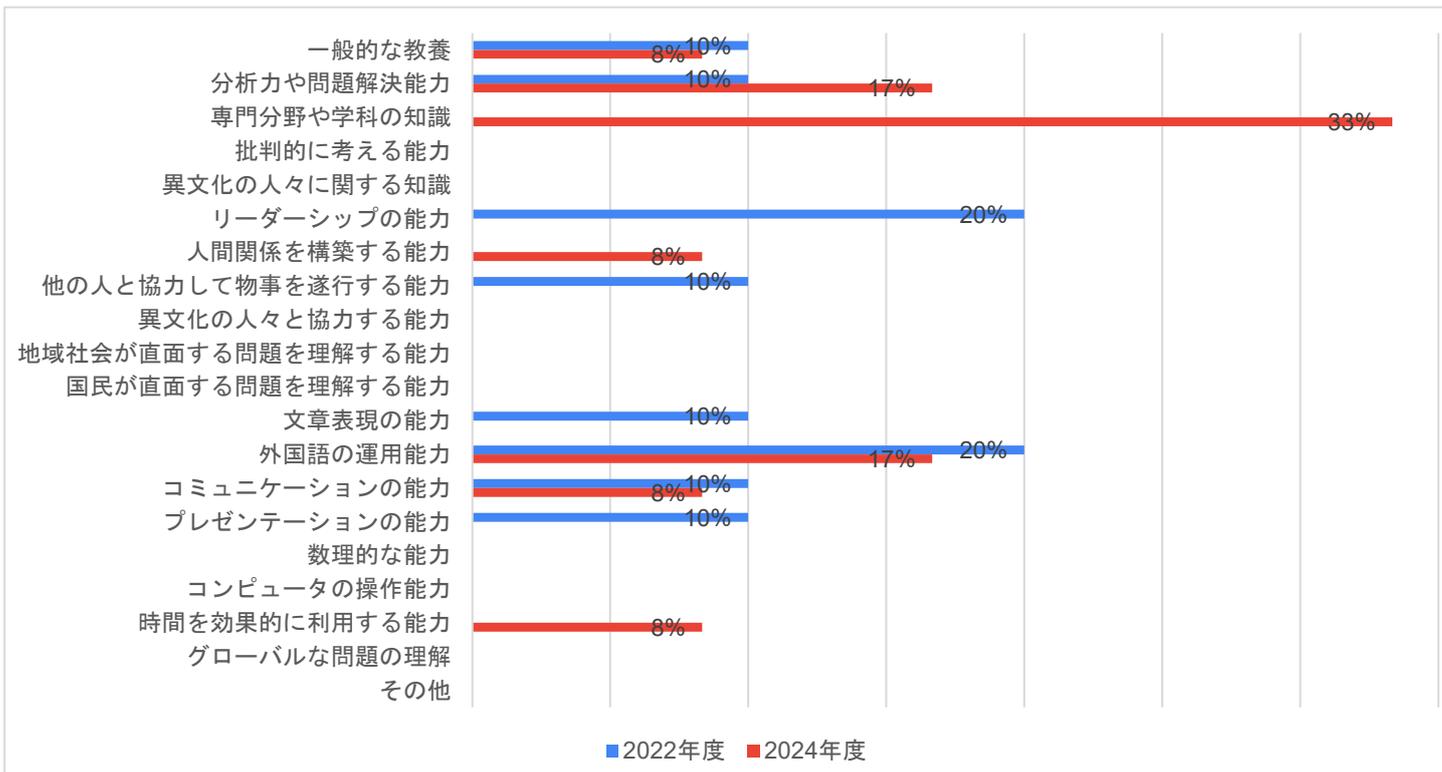
【1】現在のあなたの状況に最もあてはまるものをご回答ください。



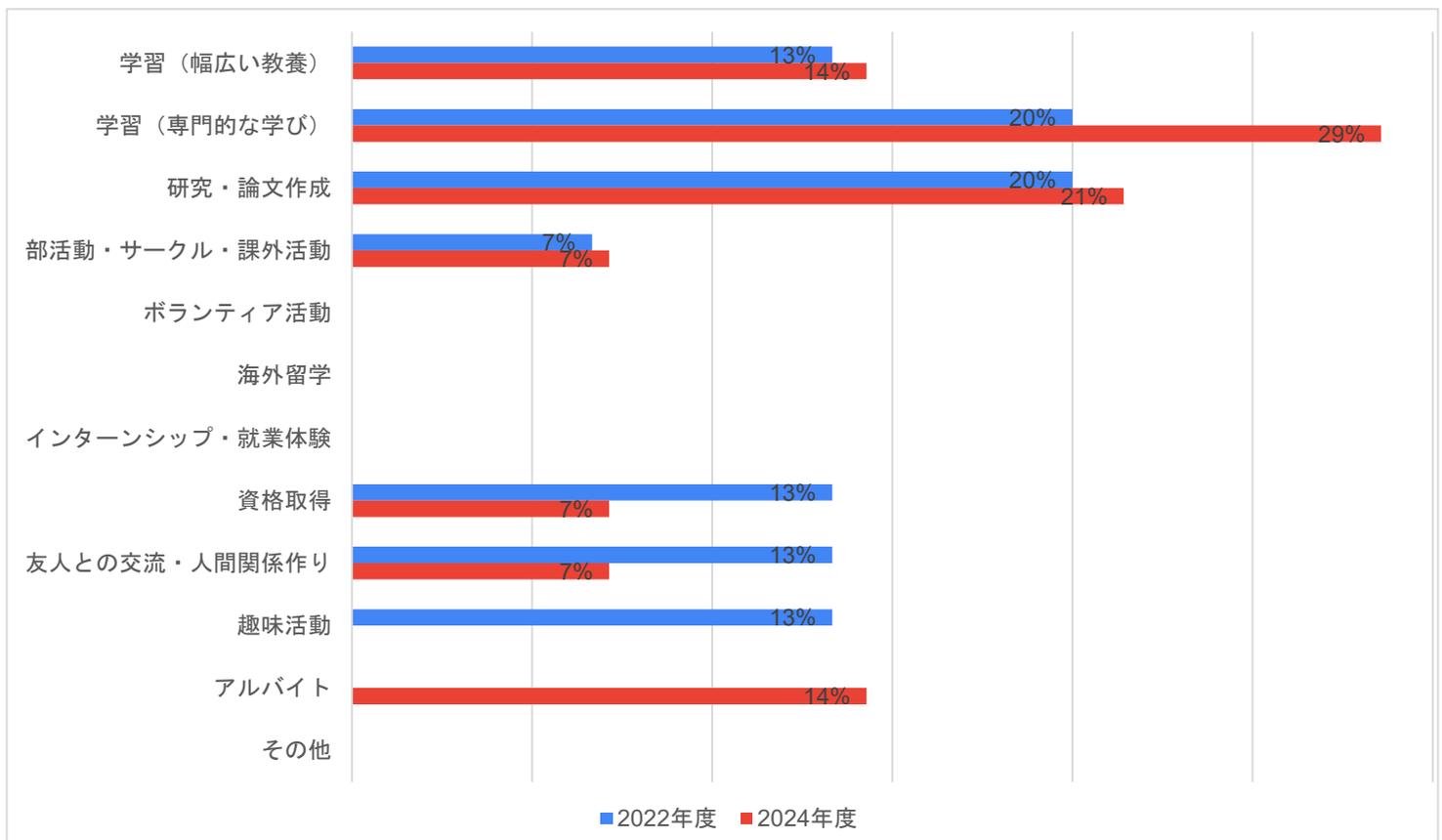
【2】あなたが大学院で身に付けた知識や能力等のうち、現在の仕事や学習に役立っていると思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



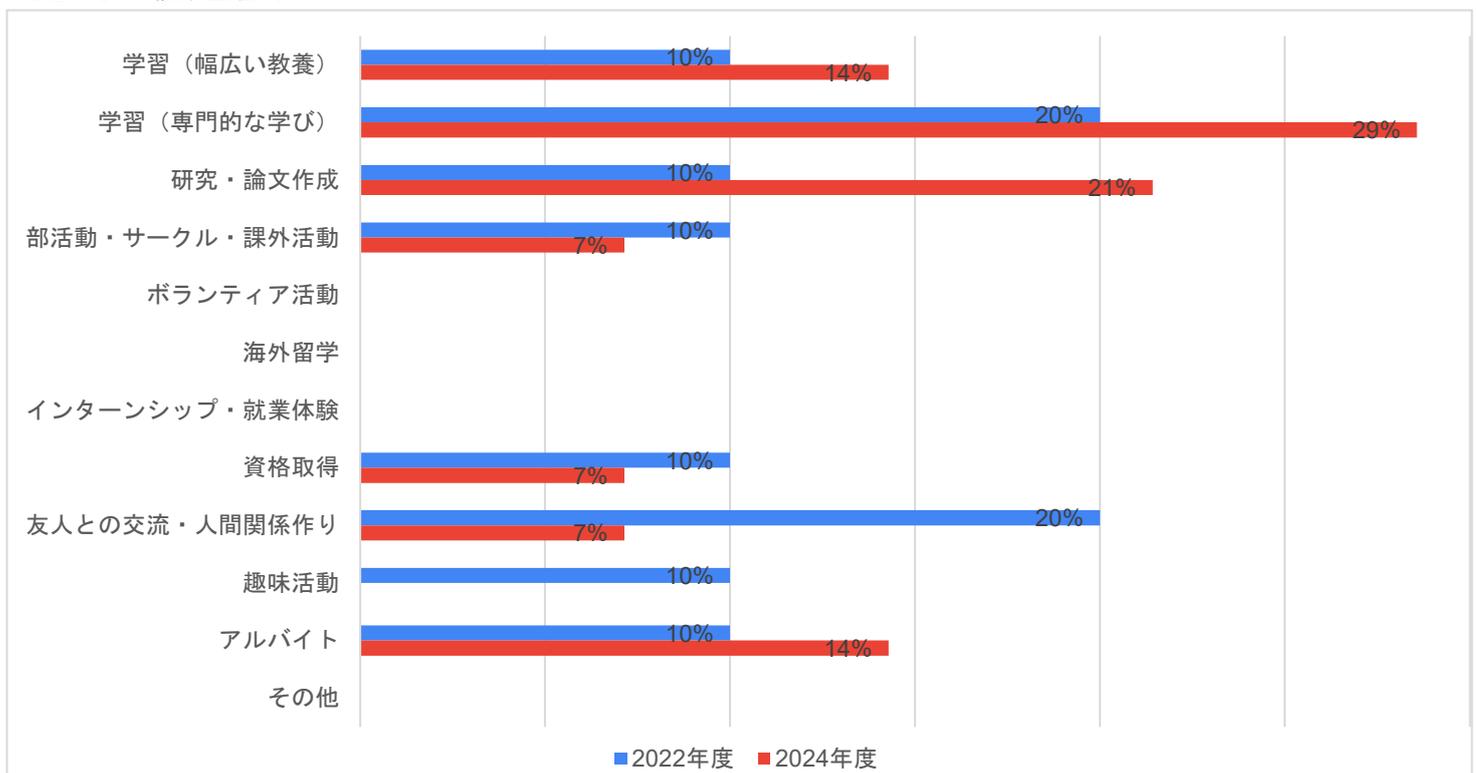
【3】あなたが大学院でもっと身に付けておけばよかったと思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



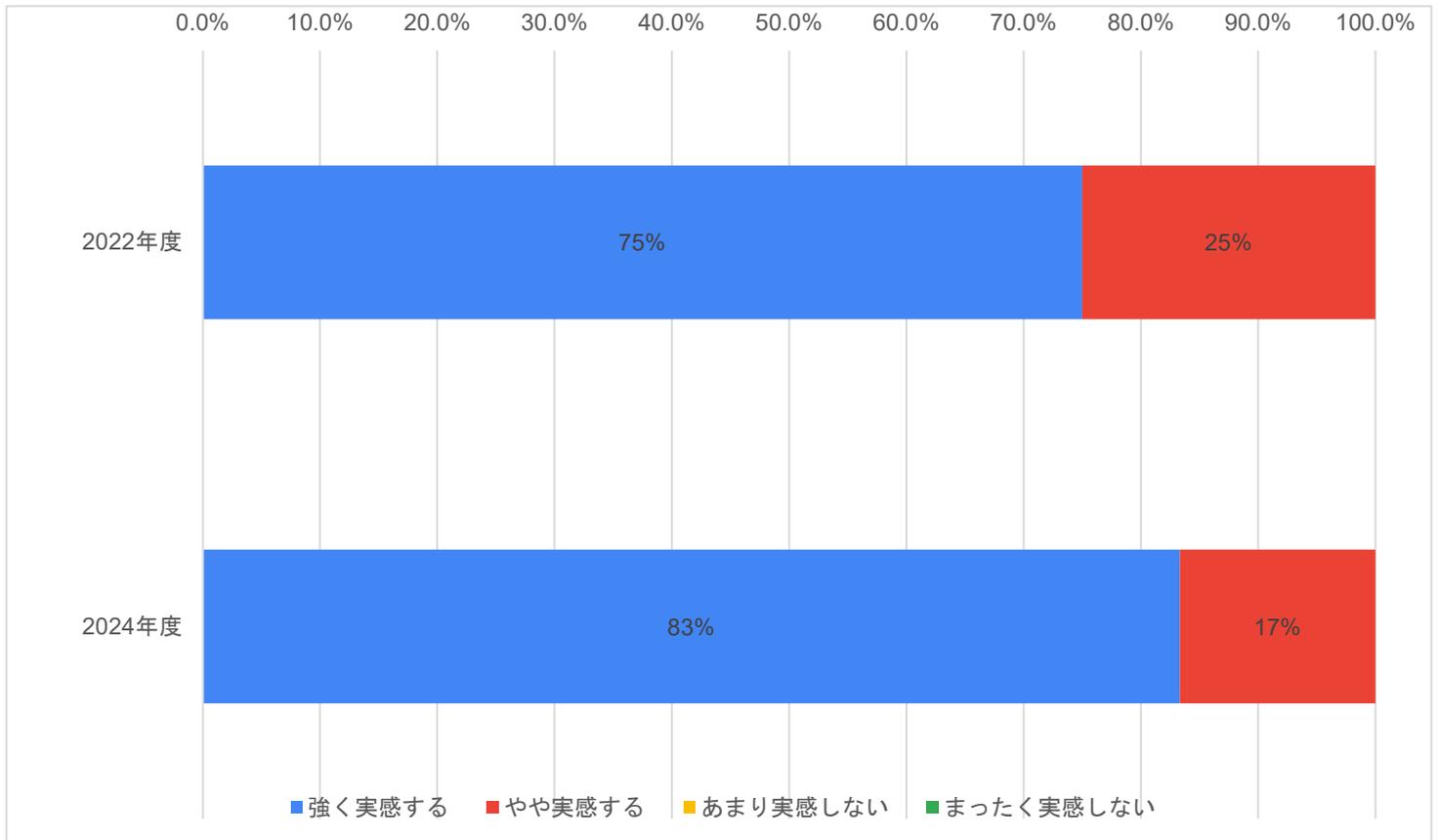
【4】あなたが大学院で力を入れたことは何ですか。あてはまるものをお選びください。（複数回答可）



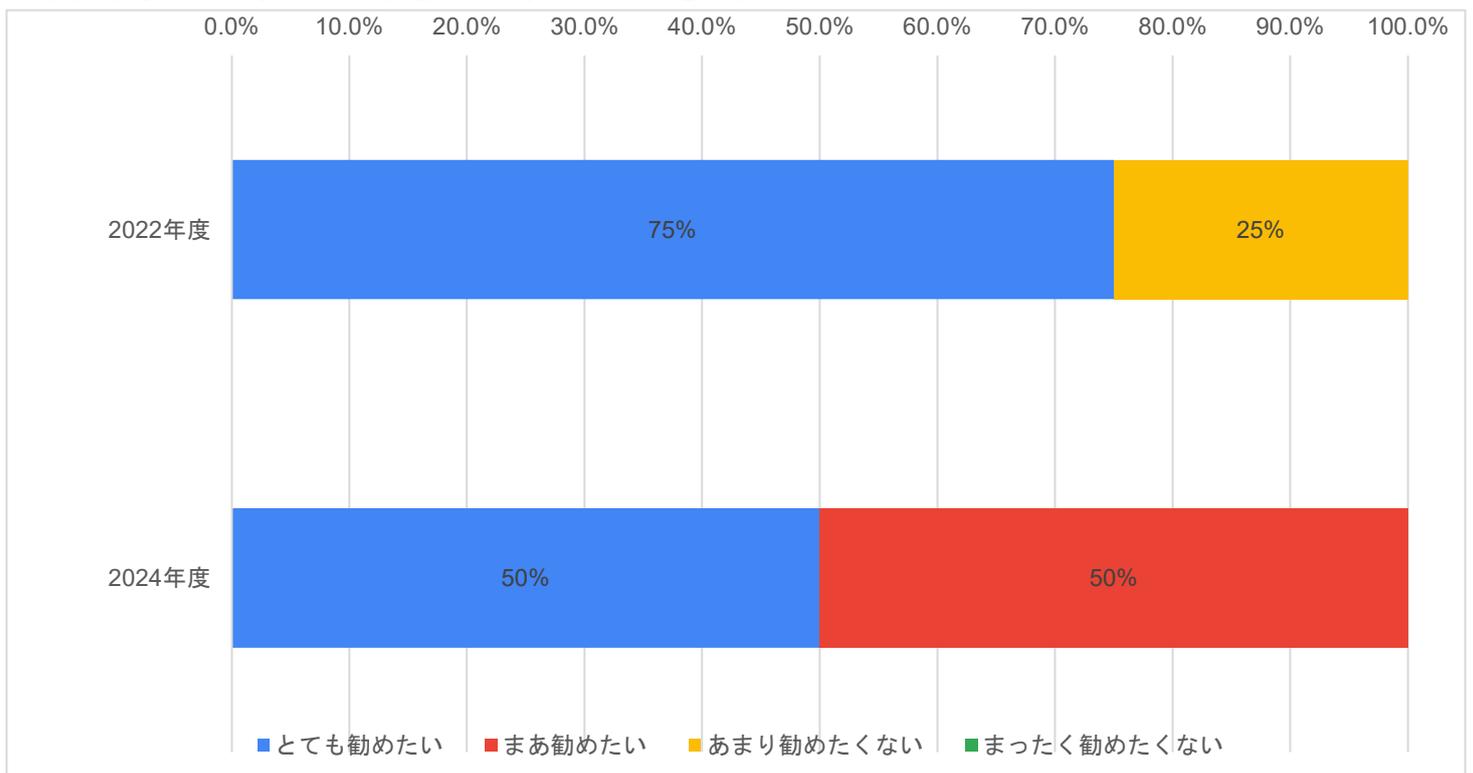
【5】あなたが大学院でもっと取り組んでおけばよかったと感じることは何ですか。あてはまるものをお選びください。（複数回答可）



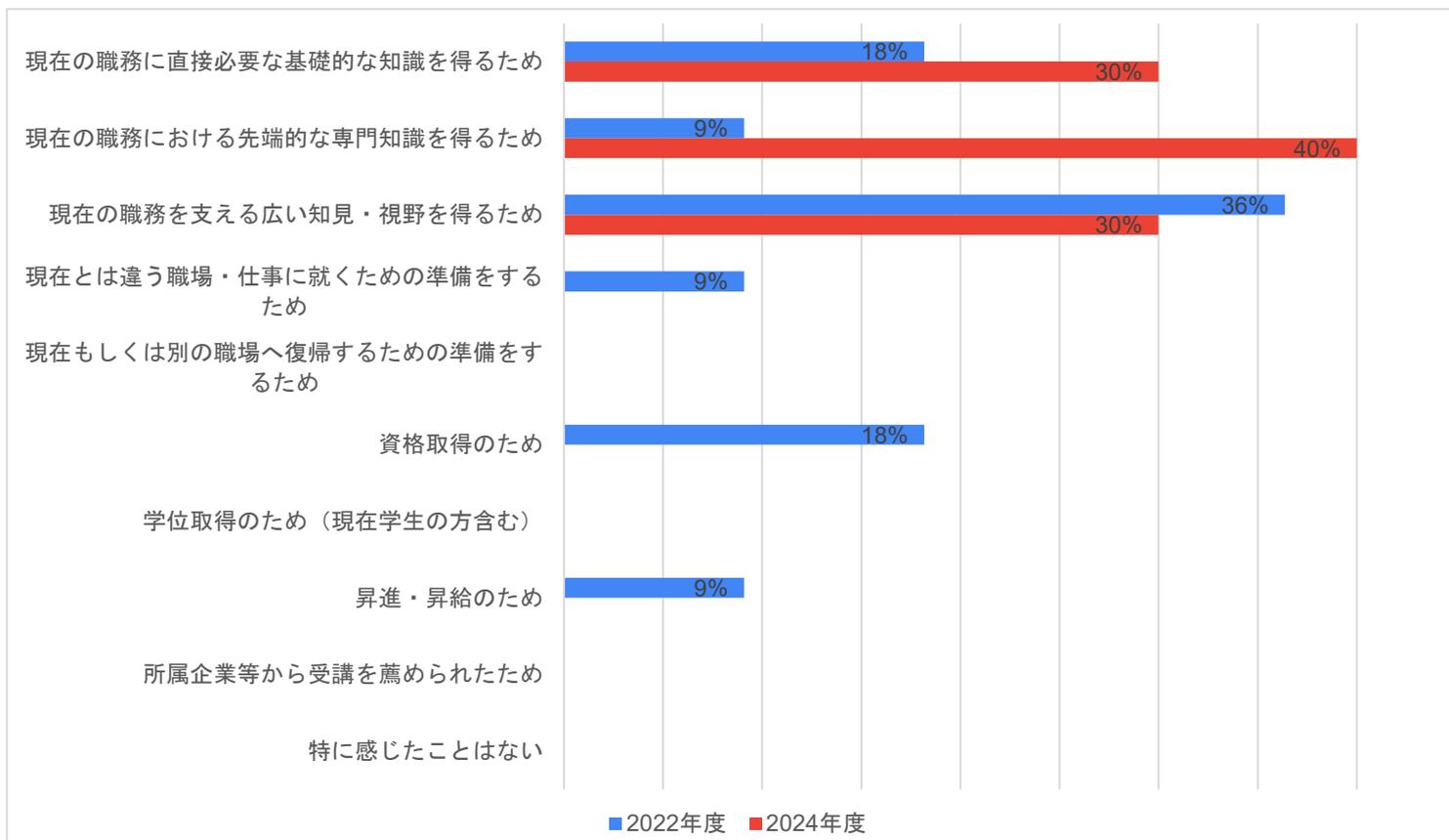
【6】 大学院生活での学びや経験が自身の成長につながったと実感していますか。



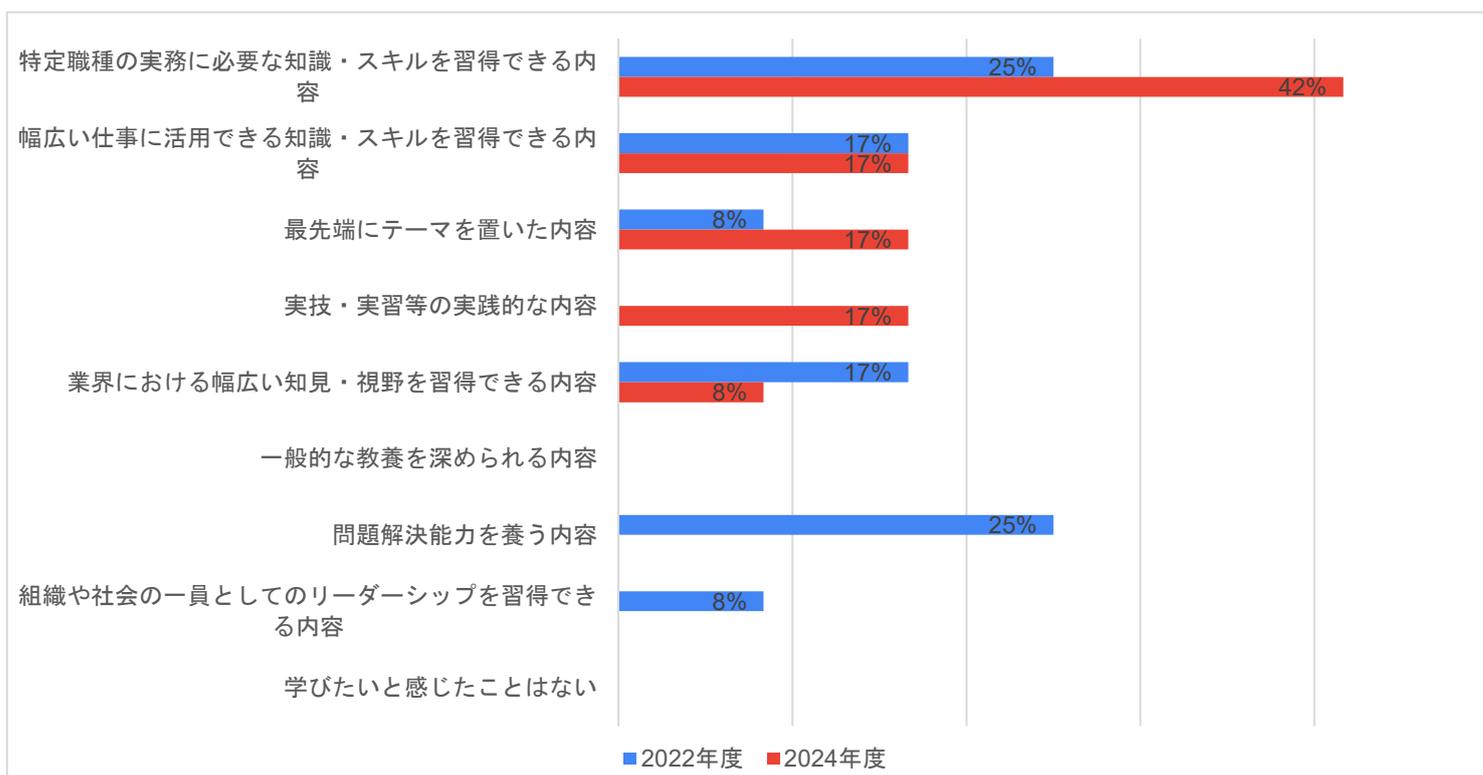
【7】 修了した研究科・専攻を他の人にも勧めたいと思いますか。



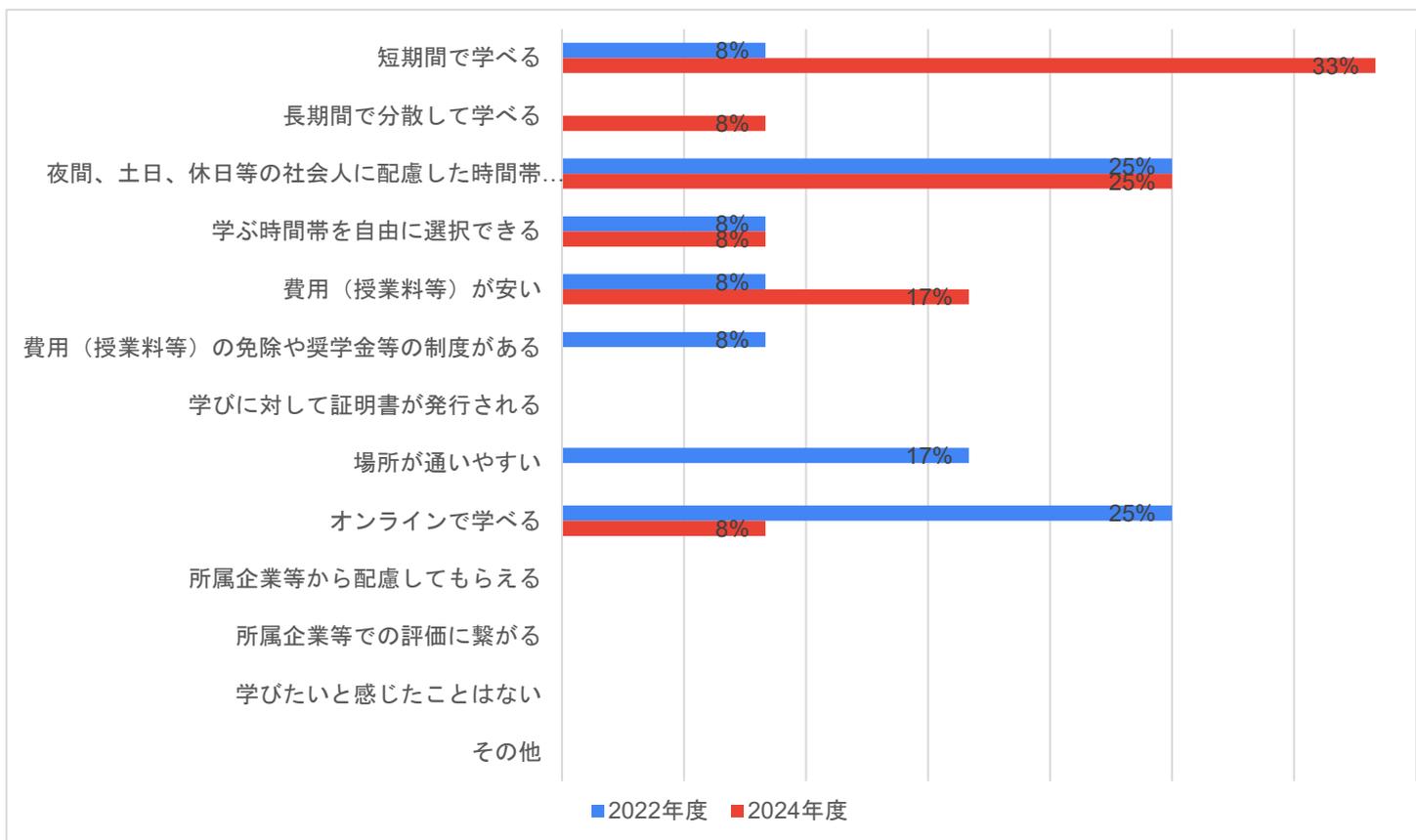
【8】修了後、新たに学びたいと感じたことはありますか。その理由・動機について、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



【9】新たに学びたい内容について、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



【10】どのような環境であれば、学びたい／学べると感じますか。（最大3つまで）



【11】 あなたが興味を持っている分野を具体的にご記入ください。(例：財務・会計・プログラミング・教職など)

【2022 年度修了生の回答】

- ・ 生成 AI
- ・ デザイン(HP、カタログ、ポスター等)
- ・ 語学

【2024 年度修了生の回答】

- ・ 意見なし

【12】 大学院に進学しようと思ったきっかけ・動機について、具体的にご記入ください。

【2022 年度修了生の回答】

- ・ さらに知識とスキルを身につけたい
- ・ 税理士資格を取得するため
- ・ 友達みんな大学院に進学したからです。
- ・ 資格取得のため

【2024 年度修了生の回答】

- ・ 研究が好きだったから
- ・ 社会に出るには、まだ未熟であると感じたから
- ・ 自動車に関する専門的な知識を学んで欲しかったです。
- ・ 更に深い研究がしたいと思ったため。
- ・ より専門的な知識を学ぶため
- ・ 資格取得

【13】 その他、大学生活を振り返って、良かった点や体験があれば、具体的にご記入ください。

【2022 年度修了生の回答】

- ・ 同じ目標を目指す友人ができた。
- ・ 指導教授のゼミには私しかいなかったもので、自分のペースで勉強できたし、先生とも仲良くなることができました。
- ・ 英語に関する勉強

【2024 年度修了生の回答】

- ・ 普通ではできない実験研究や学会発表を体験できたこと
- ・ アメリカでの学会発表。テクニカルライティング(中川講師)の TA。

【14】 今後、本学がより良くなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

【2022 年度修了生の回答】

- ・ 広く学生を受け入れるべきだと思います。
- ・ インターンシップや企業連携をもっと強化する方がいいと思います。
- ・ 梅田のサテライトで受講していたのですが、もっと選べる講座が増えるとよかったです（大東の校舎受講をできるようにするなど）

【2024 年度修了生の回答】

- ・ より自由かつ高レベルな学び

総 評

修了生が修了後に仕事、学習に役立っている知識や能力等として、特に「一般的な教養」「専門分野や学科の知識」と回答されている。また、大学院生活でもっと身に付けておけばよかったと思う能力についても、「分析力や問題解決能力」「専門分野や学科の知識」など学習に関係する回答が多かった。

修了後に新たに学びたいことについては卒業生では「資格取得」が比較的多かったが、修了生では現在の職務に関する知識について学びたいという回答が多かった。また、本学が今後より良くなるために「学生へのサポート」などがあげられ、教育面、就職面での学生へのサポートについて検討する必要がある。最後に全体的に、修了生が本学での学修成果や学生生活を高く評価する回答が多かった。今後、これらの意見を活かして今後の本学をより改善していく必要がある。